接路		江業高等 ***	F号ľ	了子仪		開講年度	平成29年度 (2	/U1/年度)	授	業科目	実用英語		
接接路線		疋 再報	1.	000				TAIDE A		фп. / \ээ	.п		
	,												
調用				±			 	1公安义					
担当性	<u> </u>			- 専収									
選索		-1-1						週時間数	2				
接口機関		M	-		Out	I (CENGAGE	: Learning)						
日常生まで使われる英語の合語や実施方法を贈書取れるようになり、実際に自分で使えるようになること。 レープリック 「整理的な到達レバルの日度			12	部代 辛									
漢文法の軽視をきちんと響解し、検室問題を通して、実際に自分で基本的な変文が思うさようになること。													
環境的な影響レベルの自安 東部の設別	2) 英文法	の基礎をき	る英 ちん	語の会 と理解(話や表し、練	現方法を聞き 習問題を通し	取れるようになり、 て、実際に自分で基	実際に自分で使え 基本的な英文が書い	えるよう ナるよう	になること になること			
					理		標準的な到達レベルの目安 未到達し			未到達レ	<u>ベルの目安</u>		
特別書で学んだ公話表現を他の表現を作の方式を関係できた。	評価項目1				予	習・復習に加	予習・復習を中心に、しっかりと した英語の学習習慣が身について				予習・復習に少しは取り組むこ ができる。		
(中国	評価項目2				教文	科書で学んだ会話表現を他の英 の理解にも応用できる。 教科書で学んだ会話 理解できる。 理解できる。				理解できる。			
ABEE (a) JABEE (f) JABEE C4	评価項目3	3			ーか	りと理解でき	と埋解でき、応用問題を解く 程度は埋解し、基本的な問題を解 2						ついて少
ABEE (a) JABEE (f) JABEE C4	学科の発	到達目標」	則	との関	係								
接													
日常生業で使われる英語の会話や表現方法を問き取れるようになり、実際に自分で使えるようになること。 接層問題を適して、水るくミンブルな経路を使って、基本的な英文が書けるようになること。 「水子ストを行うので、事前にテスト範囲を勉強すること。 を含わせかえん」ズにできるよう。場所された子音・課題にしっかり取り組むこと。 自子当時間にTOELCの勉強をし、損極がに受験すること。 を名かせかえん」ズにできるよう。場所された子音・課題にしっかり取り組むこと。 自子当時間にTOELCの勉強をし、損極がに受験すること。 第二			,										
議の進め方・方法	悪要		E 終	3常生活 東習問題	で使れ	つれる英語の会 して、なるべく	会話や表現方法を聞 くシンプルな英語を	き取れるようにな 使って、基本的な	り、実際 英文が	際に自分で 書けるよう	使えるよう になること。	こなること。	_
選挙計画	―― 受業の進&	 め方・方法	2	え合わ	せがこ	スムーズにでき	きるよう、指示され	た予習・課題にし	つかり耳	ーー 取り組むこ	ے۔ د		
提案計画 週	注意点		J										
提案計画 週	パートコ	<u></u> フォリオ											
週 授業計画の説明 授業計画の説明 授業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 授業計画・連成目標・成績の評価方法等の説明 授業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 授業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 投業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 投業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 投業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 投業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 日本の見た目や性格を英語で描写する。													
1週 授業計画の説明 授業計画の説明 授業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 2週	~~~" "	Ī	调		授業の	 内容		週ごとの到達目標					
### Page													
1stQ Unit 2: Describing someone's appearance and 人の見た目や性格を英語で描写する。 1stQ Unit 3: Talking about music preferences 音楽の好みについて英語で話す。 1stQ Unit 4: Describing what places are like 場所の特徴を英語で描写する。 Unit 5: Asking and answering job interview questions 就職面接の質問に、英語で受け答えをする。 Unit 6: Asking for directions and describing 交語で場所への行き方を尋ねたり、場所の特徴を指 7 名。 Unit 7: Talking about locations in a store 店内の場所を英語で説明する。 10週 答案返却・解説 Ini													
1stQ													
1stQ			3返	3週		personal traits							
Unit 5: Asking and answering job interview 就職面接の質問に、英語で受け答えをする。 7週 Unit 6: Asking for directions and describing		_											
Unit 6: Asking for directions and describing locations 次語で場所への行き方を尋ねたり、場所の特徴を指する。 Unit 7: Talking about locations in a store 店内の場所を英語で説明する。 回週 前期中間試験 記談で開選ったところを理解する。 11週 Unit 8: Giving and understanding instructions PC等の使い方を英語で説明する。 12週 Unit 9: Talking about yoru daily routine 毎日の習慣を英語で説明する。 14週 Unit 11: Talking about sports スポーツについて英語で話す。 15週 Unit 12: Talking about the weather 天気について英語で話す。 16週 答案返却・解説 対野 学習内容 学習内容の到達目標 英語のプラリと音との関係を理解できる。 3 英語の押の対と音を聴き、音を模倣しながら発声できる。 3 英語の発音記号を見て、発音できる。 3 フェントなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 フェントなどの言葉を表がたに習得する。 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1stQ	5逓			<u> </u>				場所の特徴を英語で描写する。			
Questions			6週										
Indications 1				7個		. Unit 6: Asking for directions and describing							
Bij			7逓								10万で等位	はにり、場所の特徴を拍	
### ### ### ### ### ### ### ##	川期		8逓										
### Panal			_										
2ndQ 11週 Unit 8: Giving and understanding instructions PC等の使い方を英語で説明する。 12週 Unit 9: Talking about yoru daily routine 毎日の習慣を英語で説明する。 13週 Unit 10: Ordering food and taking orders 食事を英語で注文する。 14週 Unit 11: Talking about sports スポーツについて英語で話す。 15週 Unit 12: Talking about the weather 天気について英語で話す。 16週 答案返却・解説 試験で間違ったところを理解する。 三デルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 学習内容と到達目標 横 分野 学習内容 学習内容の到達目標 英語の一切と音との関係を理解できる。 3 3 英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 18・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。 3 カウ・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。 文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3 マンにおける基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3 マンにおける基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3 マンにおける基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3 日本の語彙を変着させるとともに、2600語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を変着させるとともに、2600語程度の語彙を習得する。							試験で間違ったと			間違ったと	 ころを理解する。		
### Pand													
### Part		2 40	12										
14週		2ndQ	13										
15週 Unit 12: Talking about the weather 天気について英語で話す。 16週 答案返却・解説 試験で間違ったところを理解する。 三デルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 学習内容の到達目標 野国内容の到達目標 野国内容の到達目標 野国内容の到達目標 野国のつづりと音との関係を理解できる。 3 英語の飛痒的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。 3 英語の発音記号を見て、発音できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 フェンジャできる。 フェンジャできる。 フェンジャできる。 フェンジャできる。 フェンジャできる。 フェンジャできる。 フェンジャできる。 フェンジャできる。 コード・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・ロス・			14	14週									
デルコアカリキュラムの学習内容と到達目標			15	15週				-					
対野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 英語のつづりと音との関係を理解できる。 3 英語のつづりと音との関係を理解できる。 3 英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。 3 英語の発音記号を見て、発音できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 フェゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 フェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 フェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、記述できる。 コェゾンなど、コェゾンなど			16			_							
対野 学習内容 学習内容の到達目標 到達レベル 授業週 英語のつづりと音との関係を理解できる。 3 英語のつづりと音との関係を理解できる。 3 英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。 3 英語の発音記号を見て、発音できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 フェゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 フェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 フェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、語を記述できる。 コェゾンなど、記述できる。 コェゾンなど、コェゾンなど	 Ξデル:	コアカリ=	キユ	ラムの		内容と到達	 目標						
英語のつづりと音との関係を理解できる。 3 英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。 3 英語の発音記号を見て、発音できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読すること ができる。 2 文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読する 3 文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3 中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。 2 自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。 2	 }類	-				_						到達レベル	授業週
英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。 3 英語の発音記号を見て、発音できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。 3 ジャンできる。 3 ジャンではいる基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3 サージで既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。 2 自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。 2							英語のつづりと音との関係を理解できる。				3		
其礎的能力 英語 英語運用の基礎となる知識 英語運用の基礎となる知識 英語運用の基礎となる知識 3 日本 (大文・社会科学) 英語運用の基礎となる知識 文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	基礎的能力									きる。	3		
大文・社会 英語													
大文・社会 英語										 る。			
文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。 文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。 3		⊾ 人文・ネ	社会	++==		英語運用の	ができる。			読すること			
中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語 2 程度の語彙を新たに習得する。 自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。 2		7 科学	14	央語		基礎となる	ことができる。			音読する			
程度の語彙を新たに習得する。 2 自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。 2										できる。	3		
住長の語彙を利だに首待する。 自分の専門に関する基本的な語彙を習得する。 2							中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600 程度の語彙を新たに翌復する			、2600語	2		
									777/=	7			

			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を 習得する。									
評価割合												
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計					
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100					
基礎的能力	40	0	0	0	0	30	70					
専門的能力	30	0	0	0	0	0	30					
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0					